



健康と温泉フォーラム 第42回月例研究会のご案内

- 主催 NPO法人健康と温泉フォーラム 地域活性学会
- 日時 2014年1月30日(木)13:30~16:30(受付 13:00 から)
- 会場 上野・東京文化会館4F 中会議室1(定員 40 名)
東京都台東区上野公園5-45 TEL03-3828-2111 JR 上野駅公園口出て正面すぐです。
- テーマ「温泉療養と医療費控除—北海道豊富温泉のチャレンジ」

第1部 アトピーの自然治癒と豊富温泉

講師 藤澤重樹(医療法人社団 アップル会藤澤皮膚科医学博士・皮膚科専門医)

アトピー性皮膚炎(AD)の最大の特徴に自然治癒があり、昔はADは小学校に上がるまでに治っていました。しかし、その後時代が進み、環境は激変し、ステロイド(CS)治療も普及し、治るはずのADが治らなくなり、成人の有病率が増加し、患者数は全国で710万人に達し、重症患者は21万5千人と推定されています(2008年厚生労働科学研究)。皮肉なことによく効くはずのCS治療により、その副作用である効果減弱、薬理作用の累積のためにかえってADが悪化、遷延化し、重症の患者が激増してしまいました。CS抵抗性になった患者の多くは、薬物療法に見切りをつけて、自然治癒による完全寛解への道が開かれる脱CS治療を選択することになります。しかし、脱CSにはCSの副作用でもある中止時のリバウンド現象による激悪化という壁を乗り越えなければなりません。リバウンドを緩和するために、脱保湿、入浴制限、運動、光線療法、心理療法、抗ヒスタミン剤、入院、湯治などを行います。これらのうち、短期間で高い治療効果が得られる豊富温泉での湯治療法が注目されています。その理由として、豊富温泉の湯にADの治療に有用である粗製石油由来のタールが溶解されていることがあげられます。さらに炭酸水素、メタケイ酸、メタホウ酸、マグネシウムが絶妙な配合割合で含有されるナトリウム塩化物泉系のモール泉の美肌・消毒・炎症鎮静効果とタール浴療法が相俟ってADの症状が著しく改善します。その他、いくつかの因子が相乗的に重なって湯治効果が発揮されています。ADの自然治癒と豊富温泉の有用性について述べさせていただきます。

第2部 パネルディスカッション「温泉療養と医療費控除—北海道豊富温泉のチャレンジ」

治療効果が実証される温泉療法に医療費控除は適用されるのか豊富町のチャレンジを現場から検証する

コーディネーター 合田純人(NPO 法人健康と温泉フォーラム常任理事)

パネラー 山田和考(豊富町商工観光課課長補佐)

齋藤真由美(豊富町ふれあいセンター、温泉利用指導者)

和田武史(豊富温泉 AD 治療体験者)

藤澤重樹(藤澤皮膚科医師)



■プログラム

1300 受付

1330 コーディネーター・背景説明

1340 講演—1 「アトピーの自然治癒と豊富温泉」

藤澤重樹(藤澤皮膚科専門医)

1450 休憩

1500 パネルディスカッション「温泉療養と医療費控除北海道豊富温泉のチャレンジ」

1750 終了

- 参加費 健康と温泉フォーラム・日本スパ振興協会・地域活性学会会員 2000 円
一般の方 3000 円
報道関係者・学生 無料

(当日会場受付で承ります)

■ お申し込み・お問い合わせ

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局までE-mail またはFAXにてお申し込み下さい。定員先着順40名とさせていただきます。お早めにお申し込みください。

E-mail info@onsen-forum.jp TEL&FAX 03-6804-8575

NPO 法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書 第42回月例会(2014年1月30日(木))に出席します。

● お名前
(複数可)

● 団体名

● 住所

● TEL

● FAX

● E-mail